

「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート

記入日 平成 31 年 4 月 10 日

仕事の内容	都市計画審議会事業						
担当部署・課長名	都市建設部	都市計画	課	計画調整	係	課長名	神山 尚

この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。	施策番号	4 - 1	
【施策名】 市街地の整備	総合計画書 (ページ)	83	

予算名	款 8 土木費	項 3 都市計画費	目 1 都市計画総務費	事業 2 都市計画審議会費
-----	---------	-----------	-------------	---------------

1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 都市計画決定すべき事項や、市長からの諮問事項	→	① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標) 都市計画審議会での諮問件数
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 公正かつ専門的な第三者の立場で、調査・審議を行い、意見や答申の内容が市のまちづくりに適切に反映される	→	② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標) 答申において承認された件数/諮問件数
	③ そのために何をしましたか。 審議会を開催し、市長からの諮問に対し、答申を行った	→	③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標) 審議会の開催回数

2 指標の推移		単位	平成28年度実績	平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度目標	平成32年度目標	
	対象指標	①の数値	件	2	12	1		
	成果指標	②の数値	%	100	100	100		
	目 標	②の目標値	%	100	100	100	100	100
		目標値設定の考え方	審議会承認されるよう適切な諮問を行う必要があるため。					
活動指標	③の数値	回	4	4	1			

3 経費	事業費(実績)		円	385,578	361,566	96,012	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,244,000円 時間単価は、4,200円 で計算してください。 【算出根拠】平成29年度決算数値。(退職手当組合負担金、共済費も含む。)
	財源	一般財源	円	385,578	361,566	96,012	
		特定財源	円	0	0	0	
		(うち受益者負担)	円	0	0	0	
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)	時間	120.0	120.0	30.0	
		所要人数(再任用)	人	0.0	0.0	0.0	
		職員人件費(再任用以外)	円	516,000	504,000	126,000	
	職員人件費(再任用)	円	0	0	0		
	事業費+人件費	円	901,578	865,566	222,012		

この仕事における市の裁量 市の裁量は小さい

4 環境変化	この仕事の開始時期(開始年度)、何を目的に開始していますか。	都市計画法等の規定により、市長からの諮問等に応じ、都市計画に関する事項を調査審議するため、昭和43年に審議会を設置した。
	開始当初と比較し、状況の変化はありますか。	まちづくりについて、都市計画の策定段階から市民意見の反映を求められるようになってきている。

